

送付状

平成21年9月9日

各主要経済関係団体代表者 様

新規学校卒業者の採用に向けて

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、新規学校卒業者を取り巻く就職環境は、今回の経済危機の中、大変厳しい状況となっております。

また現在、新型インフルエンザの流行が急激に拡大することが懸念されており、インフルエンザ感染により採用選考試験を受けられなくなる学生・生徒が出てくることが予想されます。

このため、静岡県内主要経済関係団体様に対し、新規学校卒業者の採用及び学生・生徒のインフルエンザ感染による選考日延期等につきまして御配慮いただけますよう、静岡労働局職業安定部長、静岡県産業部就業支援局長、静岡県教育委員会学校教育課長、静岡県私学協会長、社団法人静岡県専修学校各種学校教育振興会長及び静岡県学生就職連絡協議会会長校連名の要請を実施させていただきます。

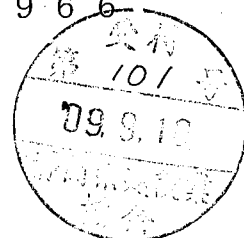
ぜひ、皆様にはこうした実情を御理解いただき、傘下事業主の皆様への周知のため、貴団体の機関誌等に掲載していただく等の御配慮をよろしくお願い申し上げます。

担当 静岡労働局職業安定部職業安定課

職業紹介主任 天野

電話 054-271-9962

FAX 054-271-9966



新規学校卒業者の採用に向けて

拝啓

新規学校卒業者の採用につきましては、日頃より格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、静岡県内における平成二十二年三月新規大学・専門学校等卒業予定者のうち就職希望者は一万余人、その就職内々定率は三〇〜四〇％に止まっており、また、新規高等学校・高等専修学校卒業予定者のうち就職希望者約七千七百人に対する本年七月現在の求人数は前年同期と比較して約六割減少するなど、今回の経済危機の中、その就職環境は極めて厳しい状況となっております。

こうした就職環境の厳しさの背景には、多くの企業において、景気の先行きを見極めつつ慎重な採用姿勢をとっておられることが要因の一つともみておりますが、今後、若年層を中心に労働力人口が減少することが確実視されている中で、若年労働力の確保及びその育成は、各企業のみならず社会全体の発展のためにも、積極的に検討されるべき課題であると存じます。

また、言うまでもなく就職は、学校生活から新たに職業生活に入る人生の大きな転機であり、社会の一員として活躍しようとしている学生・生徒にとって、持てる力を発揮する場が与えられず、安易にフリーターを選択する学生・生徒が増加することとなれば、本人だけでなく社会的にも極めて大きな損失であると思われれます。

貴社におかれましては、こうした実情を御理解いただき、希望に胸膨らませ社会に羽ばたこうとしている新規学校卒業者について、一人でも多くの採用が図られますよう、特段の御協力をお願い申し上げます。

なお現在、新型インフルエンザの流行が急激に拡大することが懸念されております。各学校においては、手洗い・うがいの励行等、感染防止のための指導を徹底しているところでありますが、仮に、感染したことにより試験を受けることが困難になった学生・生徒や、感染者の集団発生により臨時休業等の措置を行っている学校の学生・生徒については、学校との連携のもと、必要に応じて予定された選考日に加え、別の選考日を設ける等の可能な限りの御配慮をお願いいたします。

敬具

平成二十一年九月九日

事業主各位

静岡労働局職業安定部長

澤田育朗

静岡県産業部就業支援局長

松下和生

静岡県教育委員会学校教育課長

中澤哲也

静岡県私学協会 会長

長谷川了

社団法人静岡県専修学校各種学校教育振興会長

中村徹

静岡県学生就職連絡協議会長
(会長校 常葉学園大学)

増井実子